

事業所名

放課後等デイサービス絆宝

支援プログラム

作成日

2026 年

5 月

1 日

法人（事業所）理念		障害の有無にかかわらず、一人ひとりの個性と可能性を大切にし、安心して成長できる場を提供します。私たちは「未来に向けて自立する力と心豊かに夢や希望を育む力」を支えます。								
支援方針		本人の発達特性、生活状況、保護者ニーズを踏まえ、5領域を意識した総合的支援を実施します。 本人が安心して自己表現できる環境を整え、日常生活能力、社会性、コミュニケーション能力の向上を図ります。 また、関係機関や家庭との情報共有を行い、一貫性のある支援を継続します。								
営業時間		9 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	利用時の心身の状態の把握を行います。健康管理や病気の予防をすることの重要性を伝えたり、災害訓練を通して日常の安全意識を高め、命の大切さを学ぶ機会を積極的に設けます。 調理実習活動を通して食に関しての知識や健康・生活面、衛生面の支援を行うとともに、基本的な生活スキルの習得を目指します。 食物アレルギーや感覚過敏、こだわり、偏食のある子どもさんにはご家族と連携して配慮や支援を行います。								
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動・動作の改善および習得・能力の維持・強化を図ります。バランス感覚など体の使い方や強弱、方向の感覚を身につけられるよう支援します。 リズム体操・ストレッチ・ダンスなどの活動を通して楽しく身体を動かすことや、五感で楽しめる季節の創作活動で手指の巧緻性が高まるように支援します。 活動前後に体調確認を行い、疲労や集中力低下が見られる場合は、休憩や水分補給を促し、安心して活動に参加できるよう環境調整を行います。								
	認知・行動	活動の流れやルールを事前に説明し、見通しを持って行動できるよう支援します。視覚支援や繰り返しの説明を活用しながら、自発的に準備や片付けへ取り組めるよう促します。予定変更時には丁寧な説明を行い、不安軽減に努めます。また、成功した場面を具体的に評価し、自信につなげながら継続的な活動参加を支援します。								
	言語 コミュニケーション	職員や他利用者とのやり取りを通して、自分の気持ちや考えを言葉で伝える経験を積みみます。本人の発言を受け止めながら会話のやり取りを広げ、安心して発言できる環境を整えます。また、適切な言葉遣いや声量、相手との距離感についても、その場面に応じて丁寧に伝え、相手の話を最後まで聞く経験を積み重ね、円滑なコミュニケーションにつなげます。								
	人間関係 社会性	集団活動を通して、順番を待つ、相手の話を聞く、ルールを守る等の社会性を育みます。トラブル時には職員が間に入り、気持ちの整理や相手の気持ちを理解できるよう支援します。また、協力して活動する経験を積み重ねることで、他者との関わりへの不安軽減や集団参加への自信につなげます。成功場面については具体的に褒め、自己肯定感を高められるよう支援します。								
家族支援		ご家族からの相談に随時丁寧に対応し、安心して利用できる環境づくりを行います。本人の強みや弱み、特性、成功事例を伝え必要に応じて面談の機械を設けます。活動時の様子や成長面について保護者と情報共有を行い、家庭との連携を図ります。				移行支援		進学、就労に向けて支援を実施します、各関係機関と連携を図り調整や能力向上の支援を行います。 必要に応じて、学校と連携し声掛け、促しなどの関わり方の共有や情報交換、収集に努めます。		
地域支援・地域連携		必要に応じて地域との連携を図り子供が安心して過ごせるよう支援します。地域のボランティアの方々が定期的に事業所に訪問し、本の読み聞かせ、マジック、遊びなど楽しい時間を過ごせるようにします。				職員の質の向上		虐待防止、身体拘束についての外部・内部の研修。 個人情報保護、人権、尊厳、権利擁護に関する研修や、デイの支援活動など定期的にミーティングを実施します。 職場環境の改善、働きやすい環境の整備に努めストレス軽減を図ります。 行動援護研修受講。 職員のスキルアップとして外部研修の受講費用の負担などで推進しています。		
主な行事等		季節の行事として、お花見会・入学・進級・卒業お祝い会・こどもの日・夏祭り・そうめん流し・羅漢の里・七夕・ハロウィン・クリスマス会・初詣・卒業生を送る会・お誕生日会など多彩に実施します。 社会体験として買い物学習・図書館・外食など年間を通して様々な行事や外出を子どもたちと一緒に企画して実行します。 災害時の避難訓練・不審者対策訓練を実施します。								